



学びに向かう力を発揮するために③ -カリキュラム・マネジメント- 子どもの思いや願いを実現する カリキュラム・マネジメント

今年度 3 回目の接続講座は、スタートカリキュラムを学校経営の柱の一つと捉え実践した事例を通して、カリキュラム・マネジメントについて学びます。

幼児教育から小学校教育への接続に力を入れている横浜市では、新年度が始まった当初に、「スタートカリキュラム授業研究会」を行い、入学して間もない1年生の学校生活の様子を公開しています。寶來先生が校長を務める横浜市立池上小学校は、全国一早く公開授業研究会を開催している学校です。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を存分に発揮できるようなスタートカリキュラム、学校全体としてのカリキュラム・マネジメントのあり方を、ご参加の園・小学校の先生方と共に考えていきましょう。

日時 令和元年7月25日(木) 14:00~16:30 13:30受付開始

会場 生活学習館多目的ホール(〒918-8135 福井県福井市下六条町14-1)

参加者 小学校区ごとに参加申込をされた方(6月12日提出締切)
(小学校・保育所・幼稚園・認定こども園・教育委員会・市町保育担当課等の先生方)

日程 13:30~14:00 受付
14:00~14:05 開会挨拶 本日の講座について
14:05~14:20 自己紹介、自校のスタートカリキュラムの紹介(週案をもとに)
14:20~14:35 横浜市立池上小学校
「スタートカリキュラム授業研究会」に参加して
福井大学大学院 准教授 岸野 麻衣 先生
14:35~16:10 講演・グループワーク
「子どもの思いや願いを実現するカリキュラム・マネジメント」
講師：横浜市立池上小学校 学校長 寶來 生志子 先生
16:10~16:30 質疑応答、連絡、アンケート記入、閉会

持ち物 全員：「学びをつなぐ希望のバトンカリキュラム」(平成31年3月改訂版)
小学校の先生方・管理職の方：4月の週案(3週間分)を1部

問合せ 福井県教育庁義務教育課 幼児教育グループ(電話 0776-20-0732)
幼児教育支援センター(電話 0776-41-4231)

講師：寶來生志子校長先生のプロフィール



【現職】横浜市立池上小学校学校長

【経歴】平成14~23年度 横浜市立大岡小学校において、生活科や総合的な学習の時間の実践を全国に発信。22、23年度は同校の副校長として学校経営にあたる。平成24~28年度には、横浜市子ども青少年局担当課長としてスタートカリキュラムの推進を担い、平成29年度より現職。

「小学校学習指導要領解説 生活」の作成協力者。